

■一般目標 (GIO)

対象者にとって最善な歯科衛生士としての介入をしていくために、歯科衛生過程についての基礎的な知識を修得する。

歯科衛生士としての専門職倫理を理解し、人々の権利を尊重した対応、医療現場における適切な判断力を養い、信頼関係を深め、口腔健康管理を担うプロフェッショナルとしての責任を全うできる能力を身につける。

■到達目標 (SBOs)

- ・ 歯科衛生過程に用いられる各理論の概要を説明できる。
- ・ 歯科衛生過程における各構成要素の目的を説明できる。
- ・ 歯科衛生過程の全体の流れを説明できる。
- ・ 客観的情報を収集できる。
- ・ 専門職としての倫理（基本姿勢と価値観）を身につける。

■教科書：歯科衛生学シリーズ 歯科予防処置論・歯科保健指導論
(医歯薬出版)

歯科衛生学シリーズ 歯科衛生学総論 (医歯薬出版)

■参考書：特に指定しない。

■授業時間：火曜日 11:00～11:50

■オフィスアワー：満足 愛 (manzoku.ai@nihon-u.ac.jp)

月曜日～金曜日 9:00～17:00

■授業の方法：講義はスライドを用いてシラバスに記載している内容に則して行う。また、課題学習ではテーマについてグループで意見交換を行う。

■準備学習・準備学習時間：各々授業時間相当を充てて予習と復習を行うこと。

■成績評価方法：成績は前期（50%）、後期（50%）を総合的に評価する。後期は、定期試験（45%）、観察記録・レポート（5%）で評価する。

■注意事項：さまざまな考え方や価値観を知ることが重要となります。グループでの意見交換は積極的に参加してください。

■実務経験：満足 愛：日本大学歯学部附属歯科病院にて口腔健康管理を専門とした歯科衛生業務の経験と歯周病学会認定歯科衛生士としての立場を基に、対象者の問題を発見し、解決する方法をわかりやすく学べる場を提供したいと考えている。

■ 予定表

授業日・担当者	講義項目	学修目的・到達目標
第1～3回 10月7日 10月14日 10月21日 満足 愛	歯科衛生過程に必要な各理論	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歯科衛生過程に用いられる各理論について説明できる。
第4～6回 10月28日 11月4日 11月11日 満足 愛	歯科衛生過程	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歯科衛生過程の構成要素を説明できる。 ・ 身近な事例を歯科衛生過程の流れに沿って展開し，歯科衛生過程への理解を深める。
第7・8回 11月18日 11月25日 満足 愛	客観的情報収集	<ul style="list-style-type: none"> ・ 口腔内写真から情報を収集し，対象者の問題を抽出できる。
第9～11回 12月2日 12月9日 12月16日 満足 愛	プロフェッショナリズム1	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事例を通じて，歯科衛生士に求められる専門職倫理について考え，グループ内で意見を述べることができる。 ・ グループ学習を通じて，他者への理解や人を尊重する態度を身につける。
第12～14回 12月23日 1月13日 1月20日 満足 愛	プロフェッショナリズム2 まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事例を通じて，歯科衛生士に求められる専門職倫理について考え，グループ内で意見を述べることができる。 ・ グループ学習を通じて，他者への理解や人を尊重する態度を身につける。 ・ 後期の学修を振り返り，理解を深める。